

## 岐阜県知事より地域医療支援病院に承認されました。

地域医療支援病院とは…

患者さまは身近な地域の「かかりつけ医」から医療を提供されることが望ましいという観点から、地域における第一線の医療を担う「かかりつけ医」に対して、紹介患者さまへの医療の提供や施設の共同利用などの支援を行い、地域医療の充実を図る病院として、岐阜県知事から承認された病院のことで...



### 地域医療支援病院の主な役割

1. 紹介患者に対する医療の提供
2. 医療機器の共同利用
3. 救急医療の提供
4. 地域の医療従事者に対する研修の実施

## かかりつけ医院のご紹介

### 羽島市 正木町の ばん皮膚科

**皮膚科**

休診日 水曜日・日曜日・祝日  
〒501-6227  
岐阜県羽島市正木町  
曲利1050-1  
☎ 058-391-0056  
FAX 058-391-0099

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	—	○	○	○	—
午後4:00~ 6:00	○	○	—	○	○	—	—

—:休診

院長：坂 昌範

アトピー性皮膚炎と尋常性乾癬の紫外線療法、難治性潰瘍と白斑の手術療法、多汗症の水道水電気治療などに力を入れています。しみ、しわ、たるみ、ニキビ痕、傷痕などの自費診療についてもご相談ください。

### 羽島市 正木町の 不破医院

**内科 消化器科**  
**糖尿病外来 小児科**  
**アレルギー科**

休診日 日曜日・祝日  
〒501-6228  
岐阜県羽島市正木町  
不破一色258  
☎ 058-391-2238  
FAX 058-392-6715

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後5:30~ 7:30	○	○	○	○	○	—	—

—:休診

院長：不破 洋

- ・在宅医療とターミナル医療に対応。
- ・基幹病院との素早い連携。
- ・住民健診と各予防注射に対応。
- ・糖尿病・成人病・消化器疾患と幅広く診療しています。

## 先生からのおはなし CLINICAL TALK

## 手術で治る高血圧 「原発性アルドステロン症」

■高血圧症の5~10%を占める「原発性アルドステロン症」厚生労働省の調査によると、高血圧と推定される日本人は全国で4,000万人以上。実に3人に1人は高血圧と言われています。高血圧の原因の多くは遺伝的要因や肥満や飲酒、運動不足などの生活習慣が関係していると考えられています。しかし、最近の診断技術の進歩に伴い、「原発性アルドステロン症」という疾患が原因で高血圧症になっている人が、それまで考えられていたより遥かに多く存在していることがわかってきました。その数は高血圧症全体の5~10%とも報告されており、生活習慣とは関係なく発症します。では、この原発性アルドステロン症とはどんな病気なのでしょうか。

### ■原発性アルドステロン症とは？

原発性アルドステロン症は、アルドステロンというホルモンが副腎(厳密にはその一部である副腎皮質)から過剰に分泌されることによって引き起こされる疾患で、その結果、血圧上昇や血液中のカリウムの低下に伴う各症状(多尿、筋力低下、不整脈など)をきたします。多くの日本人の場合、この病気の原因は副腎にできる良性腫瘍(アルドステロン産生副腎腺腫)といわれていますが、腫瘍が発生する理由はよくわかっていません。

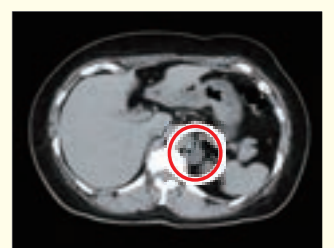
通常、腫瘍は片側の副腎にできることが多いのですが、なかには左右両方の副腎にできる場合もあり、それぞれ治療法が異なるため、病変の部位診断は非常に重要です。

### ■原発性アルドステロン症のリスクは？

高血圧性の臓器障害に加えて、ホルモン自体の心血管系への直接作用による心血管系合併症の頻度が少なくありません。すなわち、脳血管障害、心筋梗塞などの虚血性心疾患、大動脈瘤、心不全、腎不全などの病気を引き起こす危険性がより高くなります。とにかく早期発見・早期治療が重要です。

### ■原発性アルドステロン症の検査と診断

原発性アルドステロン症の診断は、まず採血をして、血液中のアルドステロン濃度が高くないか、または別のホルモン濃度(レニン活性)との比をとって相対的に高くなっていないか調べることから始めます。疑いありと診断された場合は、アルドステロンが慢性的に過剰分泌していることを証明するために、いろいろな負荷をかけて(利尿剤などによる薬剤負荷、2時間の立位による負荷など)血液中のアルドステロンの反応を調べる「機能的確認試験」で確定診断します。また、同時にお腹のCTやMRIなどの「画像検査」も行いますが、原因となる副腎の病変が写らないことも珍しくなく、また、左右両方の副腎に病変が存在する場合があります。従って、原発性アルドステロン症と診断されたら、治療方針の決定、すなわち病変部位を確認するために、左右の副腎静脈にそれぞれカテーテルを挿入して血液を採取し、アルドステロン濃度を測定する副腎静脈サンプリング検査を行います。その結果、どちらの副腎からアルドステロンが過剰に分泌されているのか調べます。



CTで見つかった副腎腫瘍

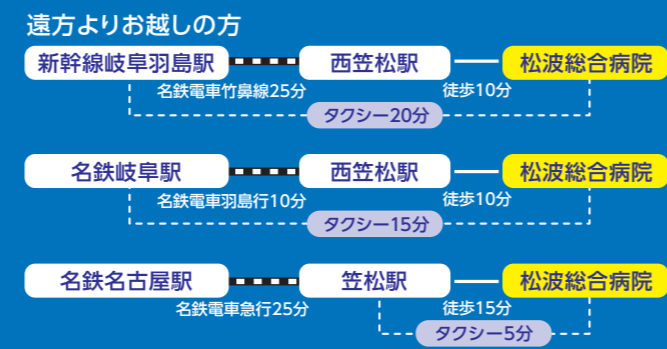
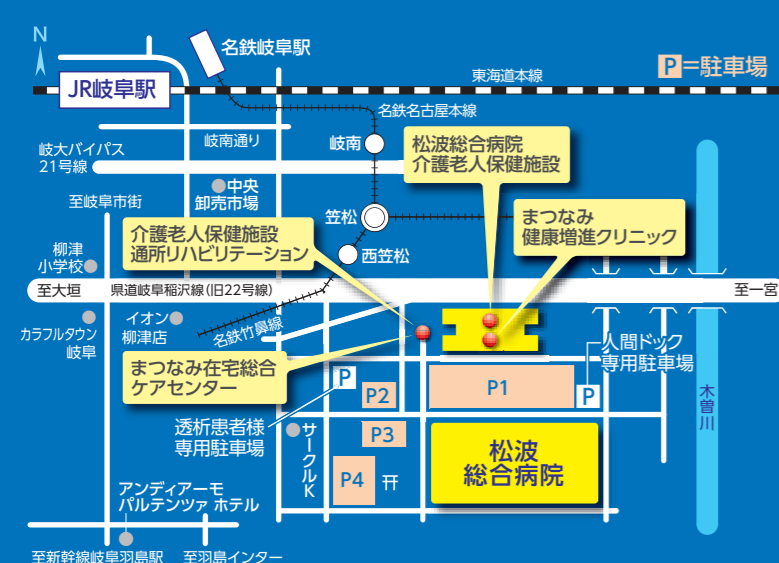
### ■原発性アルドステロン症の治療法

片側の副腎にだけに病変がある場合は、病変側の副腎を摘出する手術を行います。通常は腹腔鏡下副腎摘出術といって、内視鏡でお腹の中をのぞきながら副腎を摘出します。この手術は傷が小さいため、術後の痛みも少なく回復が早いという利点があります。片方の副腎を切除しても、反対側の副腎が正常に機能していれば、手術後も身体へ全く影響はありません。一方、両方の副腎に病変がある場合、いろいろな理由で手術が困難な場合、あるいは患者自身が手術を希望されない場合には、アルドステロンの効果を弱める内服薬で治療を行います。

### 棚橋先生からメッセージ

原発性アルドステロン症はかつて思われていたように、決して稀な疾患ではありません。初めて、高血圧ということで病院を受診したら、最初からやみくもに薬による治療を要求せず、まずはきちんと検査を受け、もし原発性アルドステロン症と診断されたら、適切な治療法を選択することが大切です。早期発見・早期治療によって血圧を改善し脳梗塞や心筋梗塞の予防につなげましょう。

松波総合病院 内分泌代謝部長  
**棚橋 弘成**  
専門分野 内分泌疾患・糖尿病  
認定資格 日本内科学会：認定医・指導医



お気軽にお問い合わせください。  
☎ 058-388-0111  
http://www.matsunami-hsp.or.jp/

当院は、病院内・敷地内 全面禁煙です。皆様方のご理解とご協力をお願いします。

社会医療法人 松波厚生会  
松波総合病院 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

## 口から食べることによって、 生きる力、生きる喜びに つなげていきたい。



お年を召されたり、脳血管障害を起こしたりすると、摂食・嚥下機能(食べたり飲み込んだりする機能)が低下することがあります。摂食・嚥下障害になると、栄養失調や誤嚥による肺炎や窒息などの深刻な事態を招きかねません。そして何よりも、「食べる楽しみ」を失うことに繋がってしまいます。こうした食べる機能が低下した患者さまが安全においしく食べることができるようサポートし、回復に導くのが、摂食・嚥下障害看護認定看護師の仕事です。

### 多職種のチーム力で機能の回復を高める。

食べ物が飲み込みにくい、食べるとむせるなど、摂食嚥下障害には様々な症状があります。食事をする時の姿勢や食事の形態、口の中に入れる一口の量やタイミングも一人ひとり違いますので、機能回復には細心の配慮が必要です。まずは患者さま一人ひとりの病態や機能を評価し、適切なケアプランを立てた上で、医師やリハビリスタッフ、管理栄養士などと協力しながら治療と訓練をはじめます。たとえばリハビリスタッフが嚥下機能の訓練をする一方で、病棟では看護師が「食べるための口づくり」といって、口腔ケアやほほや唇のマッサージをして、徐々に飲み込む訓練を行います。また、リハビリで立つ、座るの訓練をしていれば食事でも椅子に座るなど、患者さまができるようになった動作を病棟での生活に結びつけていくのも、私たち看護師の役割です。

### 患者さまの笑顔が仕事へのモチベーション。

私が摂食・嚥下の認定看護師をめざしたのは、食べられない人を食べられるようにする技術を身につけたいと思ったからです。それまでずっと訪問看護師をやっていた、長年関わっている

患者さまがだんだん食べられなくなるのを見て、どうすることもできないことが悔しかったのです。それから半年間学校に通って勉強し、資格を取ったのが2006年。今まで仕事を続けていて、成功する場合もあれば、時には壁にぶつかって無力感に襲われることもあります。また、この仕事には多くの時間と労力、根気が求められます。それでも、食べられなかった患者さまが、再び自分の口から食べられるようになり、笑顔を見せてくれるのは大きな喜びであり、仕事へのモチベーションを高めてくれます。

### 「食べる」ことは「生きる力」になる。

患者さまとの交流はどれも記憶に残っていますが、中でも忘れられないのは事故で、意識がなかった中学生の女の子が、5ヶ月後に意識が目覚め、ご飯が食べられるようになったことです。ご飯が食べられるようになったら体も動くようになり、今は元気で高校に通い、部活もやっています。目が覚めるまでの5ヶ月間毎日、口腔ケアやマッサージをしたり、話しかけたり、その子が好きな音楽を聴かせたりと、リハビリスタッフや病棟看護師と協同して、意識が目覚めるのを目指して根気よくアプローチした結果だったので、大きな感動と達成感をスタッフみんなで共有しました。同時に、食べることは生きる力につながり、病気の回復力を高めることを実感しました。

### いずれは訪問看護に戻り、退院後の患者さまのサポートをしたい。

もともと訪問看護をやっていたので、在宅患者さまのことが気になります。入院中に食べる機能を再獲得しても、退院後の生活環境の変化で機能が低下してしまうことも多いです。ですから、いずれは訪問看護に戻って、摂食・嚥下障害の患者さまをサポートしたいと思っています。もちろん、一人ではできないことなので、一緒にやっていく仲間も増やしていき、後継者の育成、地域の支援も含めた連携体制の整備が必要です。夢に向かって、一歩ずつ頑張りたいと思っています。



## 中井作業療法士の 作業療法編 リハビリ **まめ** 知識

### 自宅での入浴をより快適に。

今回は、慢性呼吸器疾患・脳卒中・事故などの後遺症で入浴がしにくい方に、負担の少ない動作や自助具(ループ付きタオル)をご紹介します。

まず慢性呼吸器疾患について、「息苦しくなる動作と改善策」を紹介します。

- 1 寒い時期は重ね着される方も多いと思いますが、脱ぎ着の際はなるべく一度に脱ぎ着し、負担を減らしましょう。
- 2 頭を洗う際は片手で行いましょう(首を傾けるとさらに楽です)。また、シャワーを使用する際は前かがみにな

ることが多く、呼吸が大変になるので、息を止めずに吐きながら動作を行きましょう。

3 湯船から洗面器へお湯を汲む場合は、一度に多くのお湯を汲むのではなく、少しずつ何度かに分けて行いましょう。

脳卒中や事故などの後遺症で片手しか使えない方でも、工夫すれば負担は減らせます。

例えばループ付きタオル(写真1)。これは後遺症の残っている腕に片方の輪を通し、反対の輪を引っ張って背中を洗う自助具です。自宅でも身近にあるタオルに切れ目や穴を開ければループ付きタオルの代用が可能です。タオルは長めのものがお勧めです(写真2と3)。ぜひ、皆さんも自宅での入浴を諦めず、お試しください。



写真1:ループ付きタオル 写真2:穴を開けたタオル 写真3:腕を通して反対の手でタオルを引っ張って背中を洗う

## 片桐薬剤師の 知ってトクする くすりのお話し

### インフルエンザの予防について

通常日本では、毎年11月下旬から12月上旬にインフルエンザのシーズンが始まり、1～3月にピークを迎えます。インフルエンザは風邪と似ているように思われますが、突然の発熱や全身の倦怠感などの症状を特徴とし、伝染性が非常に強く重症化しやすい病気です。そこで予防対策が重要になります。インフルエンザの予防としては、以下のものがあります。

- 流行前に…インフルエンザワクチンを接種する
- 流行し始めた時…人込みを避け、外出時にはマスクを利用する
- 室内では加湿器などを使用して適度な湿度に保つ

ところで皆さんは、毎年インフルエンザワクチンの接種を行っていますか？ワクチンを打ったのに、インフルエンザにかかったからワクチンなんて意味がない、と思われている方もいらっしゃるかもしれませんね。確かにワクチンを接種したとしても100%防ぐことはできません。しかし、ワクチンを接種することで重症化するリスクを下げることができます。特に重症化しやすい高齢者や小児、基礎疾患を持っている方は、ワクチンの接種が推奨されています。ワクチン接種から予防効果が現れるまでには約2週間かかりますので、ピークを迎える前、12月ごろまでに接種しておきましょう。また、普段からバランスの良い食事と十分な休養をとり、体力や抵抗力をつけること、うがい・手洗いを徹底することも大切です。インフルエンザにかかってしまった時には、使用してはいけない薬もあります。自己判断で薬を使用せず、早めに医療機関を受診しましょう。

### まつまみ information

#### 「松波DMAT」合同訓練を行いました。



平成24年8月21日(火)、「松波DMAT」と「羽島郡広域連合消防本部」とで、西消防署にて地震を想定した合同訓練を行いました。訓練は、救助に時間が要する場合、消防署より松波総合病院にDMAT派遣要請があり、災害現場に駆けつけ救助するまでを想定したものです。災害現場では、屋内(2階)にて地震による落下物で下半身を挟まれ、治療が必要な人命と3階に取り残された要救助者を救助するまでの訓練でした。当日は猛暑の中、重装備をした救助隊と松波DMAT隊員とで充実した訓練を行うことができました。合同訓練を行っていただいた羽島郡広域連合消防本部の皆様にお礼申し上げます。今後も、合同訓練を行っていく予定です。

